

消化管出血症例における予後不良因子の検討

－多施設遡及的研究

1. 研究の対象

2010年1月1日から2018年12月31日までの吐血、または、下血のため上部内視鏡検査、または、下部内視鏡検査を内視鏡センターで施行した患者さんになります。

2. 研究目的・方法

消化管出血は、内視鏡手技の確立・内視鏡機器の向上により、ほとんどの症例で止血が可能となっています。しかし、近年抗血栓薬の普及、人口高齢化等の影響もあり、消化管出血により予後が不良となる患者様も存在します。そこで、どのような要因が予後不良に寄与しているのかを東北地区の15病院で検討します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

止血を要した症例の年齢、性別、Hb値、A1b値、抗血栓薬内服の有無 等

参加予定施設

仙台市医療センター仙台オープン病院 消化管・肝胆膵内科

東北労災病院胃腸内科

大崎市民病院 消化器内科

東北大学 消化器病態学分野

山形大学 医学部 内科学第二(消化器内科学)講座

平鹿総合病院消化器糖尿病内科

秋田赤十字病院 消化器内科

JA秋田厚生連 由利組合総合病院 消化器内科

秋田大学 消化器内科

市立秋田総合病院 消化器内科

つがる西北五広域連合 つがる総合病院 消化器血液膠原病内科

弘前大学大学院医学研究科 消化器血液内科学講座

青森県立中央病院

太田西ノ内病院 消化器内科

福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部

以上 15 施設

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田市本道 1 丁目 1-1

秋田大学大学院医学系研究科消化器内科学講座

TEL：018-884-6104 FAX：018-836-2611

研究責任者：飯島 克則